

ご挨拶



研究主事
(兼任専攻科科長)
畑 時男

石川工業高等専門学校技術振興交流会会員の皆様には本校の教育研究活動に御理解をいただき、また日頃から温かい御支援を賜り厚く御礼を申し上げます。

さて、今年度より桜野前主事から研究主事の職を引き継ぐことになりました。昨年度までは研究主事が専攻科長及びトライアル研究センター長を兼務しておりましたが、今年度から研究主事は専攻科長のみを兼務し、トライアル研究センター長には新しく機械工学科の割澤教授が就任しました。両者ともどもよろしくお願いいたします。

次に、平成16年度の法人化以来、外部資金獲得が重要な課題となっておりますが、平成19年度科学研究費補助金の採択については件数および交付金額でそれぞれ全国高専の中で第2位及び第1位となりました。これは本校における研究活動が高く評価された結果であります。

また、3ヶ月間の専攻科インターンシップは2年目を迎え、本年も多くの会員の皆様から学生の受け入れの申し出をいただき感謝の申し上げようがありません。インターンシップの実施に際しては、多大なご迷惑をおかけいたしますがよろしくお願いいたします。

最後に、本校の教育研究活動に対してこれまで以上の御支援・御協力をお願いしましてご挨拶といたします。



トライアル研究センター長 就任にあたって

トライアル研究センター長
割澤 泰

平成19年度からトライアル研究センター長を務めることになりました、機械工学科の割澤です。昨年度までの櫻野先生をはじめとした歴代のセンター長には遠く及びませんが研究主事の畑先生のご援助を得ながら、産学官連携をさらに推し進めるために力を注ぎたいと考えています。

技術振興交流会の皆様のおかげで会員数が今年度当初には100社の大台に乗りました。これを機に必ずしも十分でなかった技術振興交流会会員企業さまの本校学生への紹介を積極的にしたいと考えております。とりあえずは、会員企業さまの紹介パンフレットを置く棚をセットしました。ぜひ、皆様の企業ご案内を本校にご送付ください。

昨年からはじめました経済産業省補助の「高専等を活用した中小企業人材育成事業」は今年も8月22日開講予定で実施しますので、皆様のご応募をお待ちしております。

昨年度完成しました「ものづくり広場」を利用したのイベントセミナー、公開講座も例年通り実施しますので、ご参加をぜひご検討ください。

今年度は企業の皆様と協同して産学連携の各種補助金に挑戦する機会を増やしたいと考えております。今後ともご支援、ご協力のほど宜しくお願い申し上げます。

トピックス

第23回北陸STCサロンを開催

第23回北陸STCサロン(スーパー・テクノ・コンソーシアム)が7月9日(月)石川工業高等専門学校視聴覚教室で開催されました。北陸STCは、北陸三県の県域を越えて産学官が連携し、新技術・新産業の創出と発展を促す組織として、北陸経済連合会により平成12年に設立されました。今回のサロンでは、会員約150名が新産業の創出につながると期待されるアイデアや新技術などを学ぶとともに、情報交換しました。

サロンは、北陸経済連合会新木富士雄会長の挨拶のあと、中部経済産業局電力・ガス事業北陸支局の鎌倉正次局長と本校の櫻野仁志副校長が挨拶しました。この後、本校電気工学科深見哲男教授が「950MHz帯のRFIDタグの可能性～建設鉄筋材料への活用をとおして～」、環境都市工学科の重松宏明准教授が「貝殻を利用したグラウンドリニューアル工法の構築」、同鈴木洋之講師が「ダム貯水池への流入流量の高精度推定法の開発」を発表し、学外からは北陸電力(株)技術開発研究所技術開発チームの元平茂氏が、「地域新生コンソーシアム研究開発事業による小型電気バス開発の取組み」を、特定非営利活動法人びあサポートの津田孝司理事長と、(株)パステルラボ近堂謙二研究員が「視覚障害者向け水位センサーの開発」を、福井大学教育地域科学部の前田榎夫教授が「受精現象が観察できる教材キットの開発」を、金沢医科大学総合医学研究所石垣靖人講師が「金沢医科大学における先端研究設備の紹介」を発表しました。



発表会の後、場所を養高館食堂に移して行われた交流会では、北陸STCゼネラル・コーディネーターの倉田源右エ門氏、新家本校技術振興交流会会長が挨拶し、会員や本校教員が交流会で親睦を深めました。

技術振興交流会事業の開催状況

本校では技術振興交流会向けの事業としてイブニングセミナーを実施しています。今後も開催して参りますので、本校教員との技術交流をはじめとして様々な面でご活用頂ければ幸いです。

実施日	講師	テーマ名
12月15日(□)	松田 理(機械)	ミスト流による伝熱。能登珪藻土を利用した炭酸ガス吸収剤の開発

各種フェアへの出展状況

実施日	イベント名	本校からの出展テーマと担当者
1月30日(□)	北陸地域クラスターフォーラム2007	電子デバイス用のはんだの熱疲労試験装置の開発(機械 旭吉)
2月 5日(□)	テクノインダストリー・スクエア金沢	群知能情報処理技術によるシステム最適化(電子情報 越野)
5月17日(□) ～19日(□)	MEX金沢2007	感圧導電繊維製品による入力デバイス(機械 藤岡潤) ロボットアーム・LEGOロボット(電子情報 越野亮)
7月 9日(□)	北陸STCサロン	950MHz帯RFIDタグの可能性(電気 深見) 貝殻を利用したグラウンドリニューアル工法の構築(環境 重松) ダム貯水池への流入流量の高精度推定法の開発(環境 鈴木)

今後の行事予定

- 7月 ●津幡町との連携事業「中高年登山」(受講生募集中)
- 8月 ●公開講座「電磁波環境と計測技術」(受講生募集中) ●公開講座「2級建築士設計製図対策セミナー」(受講生募集中)
●公開講座「多層弾性理論による舗装構造解析入門」(受講生募集中) ●津幡町との連携事業「サイエンスサマースクール」
●津幡町との連携事業「陶芸教室」 ●技術振興交流会総会 ●第17回産学官交流懇談会 ●全国高専テクノフォーラム
- 9月 ●ニッチトップ人材育成事業開講式
- 10月 ●公開講座「3次元CADとモデリングマシンによる模型試作」受講生募集中 ●北陸技術交流テクノフェア2007
●しんきんビジネスフェア ●FITネット商談会

ご案内

技術振興交流会総会および第17回産学官交流懇談会

技術振興交流会総会および第17回産学官交流懇談会が8月29日(水)に石川工業高等専門学校で開催されます。会員の皆様にはご出席賜りますようよろしくお願いいたします。なお、詳細は後日改めて連絡を差し上げます。

イブニングセミナーの開催

実施日	講師	テーマ名
7月27日(金)	機械工学科 割澤 泰	流体関連振動の基礎
	建築学科 江口 清	能登沖地震被害のこれまでと現在―報道と学生に対する意識調査から

研究者情報

本校における最新の研究関連情報を掲載致します。本校との共同研究や技術相談のご検討の際に参考となれば幸いです。

■平成19年度科学研究費補助金に本校から20件が採択されました。(表は19年度新規採択分)

研究代表者	課題名
割澤 泰(機械)	閉鎖性水域における、自然エネルギーを利用する移動型水質浄化システム
金寺 登(電子情報)	自学自習を支援するビデオ教材検索システムの開発
鈴木 久博(一般教育)	聖書の原型を利用したバーナード・マラマッドの作品解釈とそのメッセージ
小熊 猛(一般教育)	連体修飾節構造に関する日韓対照研究
山田 健二(電子情報)	準安定原子源を用いた表面-原子間電子移行プロセスの時間依存性
八田 潔(機械)	空気流を利用した繊維操作のための挙動解析と最適化
熊澤 栄二(建築)	キリコ祭りを通してみる奥能登地域の景観構造の研究
東 亮一(電気)	科学衛星搭載用電解センサの特性解析
森原 崇(建築)	北陸新幹線沿線地区での生活環境に対する事前調査
山畑 章(技術グループ)	木造住宅用雨どい清掃器具の開発
田中 永美(技術グループ)	人工知能と人工生命の融合による協調的進化ロボティクスの研究

- 新任教員の紹介 機械工学科 准教授 河野顕臣 研究課題「表面改質された超微細組織の破壊靱性向上に関する研究」
- 機械工学科 助教 記州智美 研究課題「努力支援型立ち上がり介助座椅子の開発研究」
- 電気工学科 准教授 上町俊幸 研究課題「瞬時空間ベクトルインバータを用いたACサーボシステムの高性能化」
- また、高専間教員交流により准教授として廣瀬康之(構造力学)・永藤壽宮(橋梁工学)が赴任しました。

各種のお問い合わせや技術相談は

石川工業高等専門学校トライアル研究センター(技術振興交流会事務局)
〒929-0392 石川県河北郡津幡町字北中条
TEL 076-288-8080 FAX 076-288-8081
Email itctrail@ishikawa-nct.ac.jp http://www.ishikawa-nct.ac.jp/tech/

編集後記

科学研究費の採択件数・配分額の躍進、STCサロンの開催など大きな話題が続いています。今年度より新センター長を迎えた新体制で、更なる地域との連携実現に務めて参ります。会員企業のみならず皆様からの協力のほどをよろしくお願い申し上げます。